



Photograph 5月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／葛山 仙年寺・渡邊朋宏さん（富沢）



五月雨の中の黄菖蒲 キショウブ

葛山にある仙年寺の池にはショウブやスイレンなどが植えられています。この季節、ひときわ色鮮やかに咲いているのがキショウブです。アヤメ科の多年草で、観賞用の他、各地の水辺に自生しています。写真は5月17日(火)に五月雨にぬれたキショウブをアップで撮影しました。



59cmの大物を釣り上げた小学生も 5月5日

麦塚区の農業用水路で、こどもの日恒例の親子マス釣り大会が行われました。親子ら300人が参加し、放流された合計66kgのニジマス次々と釣り上げました。59cmの大物を釣り上げた小学生は「びっくりした。塩焼きにして食べたい」と語っていました。



サッカーを通じ友情を育む 5月7日

富岡中学校と県立沼津特別支援学校愛鷹分校のサッカー部が、富中グラウンドで交流試合を行いました。生徒たちは「一生懸命プレーができました。いい試合になりました」と笑顔で語りました。試合の後に合同練習も行い、サッカーを通じた交流を深めました。



市の花アシタカツツジを学ぶ

5月8日

市の花アシタカツツジを学ぶ講座が富士山資料館で行われました。葉が5枚、雄しべが10本あることや近縁種と交雑が起こりやすいことなどの特徴を学芸員から学んだ後、富士山遊歩道に出向き、実際に花を観察しながら、市の花に関する知識を深めました。



太陽リィ・美味リィとおともだち協定

5月9日

「JAなんすん」のキャラクター「太陽リィ・美味リィ」と「すそのん」が、ゆるキャラ® グランプリ 2016 のエントリーの初日に、おともだち協定を結びました。イベントやPR活動などで協力しながら、上位入賞を目指します。



現場の改善で29人が文部科学大臣賞

5月10日

文部科学大臣表彰・創意工夫功労者賞受賞者の市長報告会が行われました。この賞は優れた創意工夫によって、現場での改良で科学技術の振興に寄与した個人などに与えられます。今年は全国で978人、県下で59人、当市からは29人が受賞しました。



処分場の底に下りる貴重な体験

5月17日

第二期一般廃棄物最終処分場の見学会に、約30人の市民の皆さんが参加しました。職員から施設概要の説明を受けた後、最終処分場の底に下りて、埋め立て前の施設を見学しました。最終処分場は6月から使用されます。15年以上の埋め立てが可能です。



協定締結で安心・安全な体制を一層強化

5月27日

(株)セブンイレブン・ジャパンと当市との間で「高齢者見守りネットワーク事業に関する協定」と「災害時物資供給等に関する協定」の2つの協定を結びました。市内に店舗を構えるセブンイレブンの店長・オーナーらが見守る中、協定書を取り交しました。



市営墓地を芝桜で華やかに

5月28日

60人のボランティアが、市営墓地で芝桜の植え付けや挿し芽を行いました。600株以上の芝桜を白、ピンク、赤と揃うように植え付けました。挿し芽は約1,500鉢分。ボランティアの皆さんが24鉢ずつ持ち帰り、秋の植え付けまで世話をしてくれます。